



小豆島手延素麺協同組合様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

～お客さまのSDGsに関する取組みをトータルサポート～

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）が実施する「百十四SDGs取組支援サービス」を通じて、土庄支店取引先 小豆島手延素麺協同組合（香川県小豆郡小豆島町 代表理事 伊藤 雄二）が『SDGs宣言』を策定されましたのでお知らせします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

記

○企業概要

会社名	小豆島手延素麺協同組合
所在地	香川県小豆郡小豆島町池田 1031 番地
代表者	伊藤 雄二
業種	素麺等麺類製造販売

※小豆島手延素麺協同組合の「SDGs宣言」については、別紙をご参照ください。

以上

小豆島手延素麺協同組合

SDGs宣言

当社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年1月1日
小豆島手延素麺協同組合
理事長 伊藤 雄二

SDGsの達成に向けた取り組み

四百年伝承の技

小豆島に素麺づくりが伝来して四百年。私たちは当時の素材や製法を頑ななまでに守っています。こだわりぬかれた小麦、塩、ごま油が作り出す白く透き通った美しさと、滑らかなど越しを多くの方にご堪能いただけるよう、技術の伝承と品質管理の向上に努めてまいります。



食と職を守り伝える

小豆島の素麺は、組合員である職人の手で守られています。職人の皆様が素麺づくりに専念できるよう、小豆島素麺の魅力発信や品質管理等の勉強会、後継者育成に取り組んでいます。いつまでもおいしい素麺が作れる小豆島を守っていきます。



島の恵みを大切に

各製麺所から組合へ素麺を納品する際に使用する木箱を長期間使用できるものに変え、資源の有効活用に取り組んでいます。また、素麺の副産物である「ふし」の肥料等への有効活用も検討しており、限りある資源の有効活用注力しています。



地域とともに

イベント開催や学校と連携した食育事業を展開し、地域の歴史や食文化を次世代に伝えています。2023年は小豆島で「そうめんサミット」が開催されます。多くの人に小豆島手延素麺と小豆島そのものの素晴らしさが伝わるサミットを作り上げます。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに国際社会が達成すべき目標。持続可能な社会を実現するための17の目標、169のターゲットで構成されています。